

先生同士で学び合うオープンクラス

5月9日から13日までの期間で先生方が限られた空き時間を利用し、他学年の学習の様子を自由に参観する『オープンクラス』の取組を行いました。

こうした先生同士の授業参観は多くの学校で実施されていますが、担当に「どうしてこの時期にするの」と尋ねると、「先生と子どもとの関係づくりや、子どもの意見や考えをいかにつなごうとしているのか、できるだけ早い段階で見合う機会があればという先生方の声から、この時期に実施しています」とのことでした。先生方のニーズを反映していることもあり、どの先生も積極的に他学年の授業を参観していました。

参観後は事前に用意された交流用紙に付箋に書いた参観の意見や感想等を貼ることで、交流の機会としていますが、職員室ではそれぞれの授業の話で盛り上がる場面もあり、改めて気楽に相談したり言い合ったりする先生同士の関係が大事だなと感じたところです。





今年度竹田小学校では、「よりよい自分を描き、自律した児童の育成をめざして」を研修テーマにして取組を始めました。研修から深く学ぶためには、先生方同士が自由闊達に話し合える関係を築けることと、児童数が少ない学校では他学年の子どもたちのことも知っておくことが大事と考えます。



今回のオープンクラスは、こうした足場をつくる取組になったのではないかと思います。